



碧南ロータリークラブ週報

第3153回例会 令和8年1月28日(水)

- 会長 黒田 泰弘
- 幹事 永坂 誠司
- 会場監督(SAA) 長田 一希

2025-2026 年度
国際ロータリー会長メッセージ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 杉浦邦彦・長田康弘・杉浦秀延

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

●斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

岡崎南RC 近藤浩史君

会 長 挨 拶

失礼致します。

昨日、碧南商工会議所主催の新春講演会におきまして「メディアが報じない安全保障の真実」を拝聴させていただきました。日本の安全保障について考えさせられる1日となりましたが、このことにつきましては、皆様も懸念されていることと存じます。近く選挙もございますが、日本にとって何が大切かを良く考えて1票を投じたいと考えております。



黒田泰弘会長

ところで、若者に「自分にとって食べ物以外に大切な物は？」と問いかけると、スマホやゲームと答える方が大半を占めると思われます。それらはイコール電気とも言えます。大人にとっても電気はもはや生命線とも言える存在です。

本日は会員の坂充貴さんにお世話いただき、そんな大切な電気を製造しております JERA さんにて職場例会とさせていただきました。碧南火力発電所として 1991 年の運転開始以来、長きにわたり碧南市の発展に貢献され、親しまれて来ました。JERA のネーミングは日本のエネルギーを新たな時代へ届けるという意味の略語とお聞きしております。

本日は広い敷地のため、皆様にはバスで移動していただき、ボイラーから地上 80 メートル

まで登っていただき、そこから眺めながらアンモニアを用いての脱炭素の取り組みや、その他の施設についてのご説明いただけるとのことで、とても楽しみにしております。

JERA さんの新しいエネルギーへのたゆまぬ挑戦にご期待申し上げると共に、皆様にとっても本日の例会が実りあるものとなりますようにご祈念申し上げまして、簡単ではございますが、冒頭の挨拶とさせていただきます。

本日もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 地区防災対策委員会より「BCP（事業継続計画）研修」のご案内が届いております。
- ・ 2月4日（水）の例会終了後に理事会を開催致しますので、理事、役員の皆様は201号室にお集まりいただきますよう、よろしくお願い致します。



永坂誠司幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 59 名（内出席免除者 14 名の内出席者 10 名）出席者 44 名	
出席対象者 44／55 名	出 席 率 80.00%
欠席者 15 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

黒田 泰弘君 本日の職場例会では、坂充貴さんに大変お世話になりました。
角谷 信二君 黒田会長、愚息に過分なる誉め言葉ありがとうございました。
碧南警察署より感謝状を頂戴しました。

職 場 例 会

「J E R A m u s e u m H E K I N A N」

会員 坂 充貴君（ ㈱ J E R A 碧南火力発電所 所長）

改めまして、ようこそ碧南火力発電所にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃から弊社の事業にご理解を賜り、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。

JERA は 2035 年に向けた成長戦略として 5 兆円の投資を掲げ、その中核となるプロジェ



坂 充貴君

クトがここ碧南火力発電所で進めているアンモニア転換プロジェクトです。本日は順調に進んでいる建設状況と、現在の発電所設備をご覧いただきたいと思います。

JERA は 2015 年に東京電力と中部電力の燃料事業を統合して誕生しました。奇しくも同じ 2015 年にパリ協定が採択され、脱炭素に向けた世界的な潮流が本格化しました。化石燃料を扱う会社として、その先の未来をどう見据えるべきかという問いに対して、私たちは 2050 年に CO2 排出実質ゼロを目指す「JERA ゼロエミッション 2050」を掲げ、現在まで 5 年間、着実に取り組みを進めてまいりました。

昨今、ロシア・ウクライナ問題や中東情勢など、世界的に脱炭素の動きに停滞感があることは事実です。しかし、私たちはここで歩みを止める訳にはまいりません。今こそ水面下でも確実に着実に進めていくことが、将来への備えになると考えております。

碧南火力発電所は 1991 年に運転を開始し、34 年の歴史があります。しかし、その 10 年前に碧南市に立地の申し入れをさせていただき、さらに遡ればこの土地に入ってから半世紀にわたり、皆様にお世話になってまいりました。この長きにわたる活動へのご理解のおかげで、地域の皆様からの信頼をいただき、劇物であるアンモニアを燃料にする取り組みにもご協力いただけているものと深く感謝しております。

本日は本当に短い時間ではございますが、我々の取り組んでいる内容を少しでもご覧いただければありがたいなというふうに思っております。どうぞよろしくお願い致します。



次回例会案内

令和 8 年 2 月 11 日（水）法定休日のため休会

令和 8 年 2 月 18 日（水）

卓話「シニアライフカウンセラーが教える 終活・相続備えておくべきこと」

まごころライフサービス(株) 代表取締役・シニアライフカウンセラー 渡邊寛人氏